

# 「兵庫・憲法県政の会」会報

憲法が輝く兵庫県政をつくる会 2021年6月12日 第15号 (部内資料)  
TEL 078-335-3802 FAX 078-335-3830

メール info@kenpo-kensei.com  
ツイッター「金田峰生」 @F1988Kaneda  
ツイッター「兵庫・憲法県政の会」 @kenpokensei  
YouTube「金田峰生 兵庫・憲法県政の会」  
HP「兵庫・憲法県政の会」(金田峰生ランディングページ)

## 11日オンライン集会 400会場以上で視聴 要求総結集し県政転換へ



「憲法が輝く兵庫県政をつくる会」は11日、オンライン集会を開き、県内400会場以上で視聴。知事選挙勝利に向けて、大きな決起の場となりました。

金田峰生さんは「自助・自己責任を押し付ける政治から公助の役割を果たし、生きることを励ます県政をつくる。共同の力で憲法を実践する県政をつくる。その為に全力でたたかい抜きます」と決意を表明しました。

【石川代表幹事の情勢報告】兵庫県で長く続いていた「オール与党」が崩れ、国政野党にも新しい動きが生まれている。形は色々あれど、兵庫でも「市民と野党の共同」のたたかいをめざそう。全国では共産党も含む共同

### 金田峰生さんの決意表明(大要)

県内全自治体を訪問し、5月には政策第一次案を発表しました。県政の流れをかえる選択肢を示してくれたという歓迎の声と、切実なご要望もご意見も頂いています。

政策発表は私たちが最初でしたが、他の予定候補も「コロナから命を守る」というスローガンは共通して掲げられました。これまでの対応ではコロナを抑え込むことができなかった。コロナから命を守れていない。ではどうするか。大規模・頻回のPCR検査実施に踏み切ろうではありませんか。同時に、これ以上保健所を減らすことはしない。具体的には芦屋保健所統廃合計画を撤回し、地域医療構想・計画は抜本的に見直すことを表明しようではありませんか。立候補を表明している私たちが一致すれば今からでも実現できるはずですから、そうしようじゃないかということと呼びかけたいと思います。

コロナ禍でとりわけ女性の離職率、失業率が增大しています。共働き、共稼ぎの世帯にとって大変不安な状況です。母子家庭にとっては文字通り死活問題です。女性が自立できる社会、性別によらず誰もが安心して幸せに暮らせる社会、ジェンダー平等社会を兵庫で構築していきたいと改めて決意しています。

一方で人権教育を言いながら、一方で子どもの権利をないがしろにする校則を押し付ける。校則の抜本的見直しを求める声も伺い、改める必要があると思います。

私は、命を尊厳を大切にしたい、優しい兵庫県にしたいという初心に立って、知事選挙をたたかいます。自助・自己責任を押し付ける政治から公助の役割を積極的に果たし、生きることを励ます県政をつくる。共同の力で憲法を実践する県政をつくる。そのために全力でたたかい抜きます。



で実現した首長は65自治体もある。金田さんも立候補の記者会見で「県民と野党の共同の候補としてがんばります」と決意を表明された。自民・維新相乗り候補はいや。保健所・医療減らしの県政を継承する候補もいやという声を、あまさず市民と野党の共同候補・金田峰生へと訴えよう。

【津川代表幹事の行動提起】7月1日告示までの行動提起をします。①目に見え、耳に聞こえる宣伝を地域・職場で大きく展開しよう、②地域の会・加入団体は対話・得票目標を持ち、「金田さんのことを伝えたよ」という人を増やすことに力を注ごう、③宣伝用に初めて作った「連名のぼり」に続いて、大判の「連名ポスター」が間もなく地域に届く、大いに活用しよう。コロナ禍のもとで県知事選挙です。感染に気をつけながら元気に明るく、選挙戦をたたかおう。

集会では、環境問題に取り組んでいる市民団体「FFFKOBE(フライデー・フォー・フューチャー神戸)」からメッセージ動画が寄せられ、新婦人垂水支部のシヨートムビー「だから私は金田さん」が紹介されました。

「丹波の会」の西本さん、新日本婦人の会の荻野さん、民青同盟の上園さんがたたかう決意を表明しました。

【金田応援歌】神戸青年合唱団・増田二郎さん作詞・作曲  
「手をつなぎ、いのち輝く街に」音源データあります